

施工状況把握チェック機能開発に関する情報提供依頼（RFI）

1 目的

鳥取県では監督業務体制の改善策として、施工状況把握チェックシート（書類確認・現場確認）による業務の見える化を検討している。このチェックシートは監督員（総括・主任・一般）が業務プロセスで最低限必要な項目をリスト化し、受注者から提出される書類、段階確認等を可視化するツールである。

※施工状況把握チェックシート

国土交通省の施工プロセスチェックなどを参考に鳥取県発注工事の監督における業務プロセスをリスト化したもの。

2 検討内容

プロセスチェックをデジタル構築するとともに、工事受注者との共有により、発注者が求める管理ポイントを受注者に画一的に意識させ、工程確認など、さらなる業務の合理化を図る。

プロセスチェック項目の約半数を工事検査におけるチェックリスト（総括監督員検査）としてデータを引き継ぐ。

3 依頼内容

施工状況把握チェック機能開発について可能な範囲で回答をお願いします。

次の利用形態におけるシステムの提供可否

- （１）クラウドサービス（LGWAN-ASP）
- （２）クラウドサービス（インターネットクラウドサービス）

提供可能な場合、以下についてそれぞれご回答ください。

- ・ 開発検討に係る経費
- ・ 開発経費総額
- ・ 運用保守経費（5 年）
運用保守要件は「参考 運用保守要件等」のとおりです。
- ・ 構築期間
- ・ 導入実績
- ・ ネットワーク構成・セキュリティ対策等のわかる資料
- ・ その他参考資料（パッケージシステムの概要等）

（注）「提供可否、提供可能な場合の各経費」については、必ずご回答ください。「〇〇〇百万円程度」「△△△百万円～□□□百万円程度」のような大まかな概算額でかまいません。

その他については可能な範囲でご回答ください。

4 提出方法

(1) 提出様式

ア 別紙1 概算費用回答シート

イ その他 (任意様式)

(2) 提出方法

6 問い合わせ・提出先のメールアドレスにご提出ください。

(3) 受付期間

令和7年10月30日(木)から同年11月14日(金)まで

上記の期間において、随時提案を受け付けます。

※質問は電子メールにて受け付けます。

5 注意事項

- (1) この資料による情報提供依頼は、システムに関する内容や予算規模を検討するための手段であって、契約を前提としたものではありません。
- (2) 資料の提供に当たって、既存の提案資料、パンフレット等を活用いただいて構いません。
- (3) 資料について説明をいただける場合は、事前に連絡をお願いいたします。
- (4) 提供していただいた情報・資料について、鳥取県より説明をお願いする場合があります。
- (5) 提供していただいた情報・資料については、本目的にのみ使用し、許可なく公表することはありません。
- (6) この情報提供依頼に係る資料の作成、提出等に要する費用は各提案者の負担でお願いします。
- (7) 提供していただいた情報・資料につきましては、返却しません。
- (8) 本 RFI への参加をもって、提案者に特別な配慮を行うことはありません。また、提案者においても将来的な入札への参加義務が生じることはありません。
- (9) 今後、継続して追加の RFI を実施する場合があります。

6 問い合わせ・提出先

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目 220

鳥取県県土整備部技術企画課

電話 (0857)26-7410 (担当) 西垣、岡、河村

ファクシミリ (0857)26-8189

メール gijutsukikaku@pref.tottori.lg.jp

※問合せ・質問は原則電子メールでお願いします。